

# 金沢大学法学類月報

第53号 2018年4月25日発行

編集・発行：金沢大学法学類広報委員会  
協力：金沢法友会法学類広報プロジェクト



169名の新入生（1年生163名、編入学生6名）を迎えて、法学類の新年度がスタートしました。法学類月報第53号では、このたび法学類長に就任された合田篤子教授からのご挨拶、公認サークルからの報告、法学類新広報グッズのご紹介、人事のお知らせをお届けします。



## 法学類長就任のご挨拶

金沢大学法学類長 合田篤子

石田道彦教授の後を引き継ぎ、2018年4月より2年間、法学類長を務めることになりました。前身の法文学部、法学部の時代も含めれば、この金沢大学法学類は70年近い歴史を有します。歴代の学部長、学類長が果たしてきた重責を担えるのか甚だ不安ではございますが、母校への恩返しという意味も込めて、精一杯努めたいと思っております。

近年は、IoT、人工知能、ビッグデータに象徴される新たな技術によって社会が変革期を迎えています。一見、理系分野のみが注目されがちですが、立ち向かわねばならない未知の課題は社会全体に関わってきます。入学宣誓式にて山崎光悦学長もおっしゃっていたように、このような時代であるからこそ、いわゆる「人間基礎力」をいっそう磨いていく必要があります。

その点、法学・政治学を学び、法的思考力を養うということは、たとえば、何が問題の核心なのかを発見し分析する能力、多様な価値観も踏まえた公平妥当な解決案を考え出す能力、自分の考え方を説得的に相手方に伝える能力を鍛えることにもなります。このような能力は、社会のいずれの場面でも、また、とりわけ、新しい未知の問題に直面する場面ではいっそう必要とされることになると思います。

これからも少人数教育の良さを活かし、教育、研究ともに意欲あるスタッフ一丸となり、この金沢大学法学類の教育研究のますますの発展に貢献できるよう努めてまいります。皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





## 「民事無料法律相談の対応状況」(2017 年分)

公認サークル「金沢大学法律相談所」は、2017 年中に市内法律相談 10 件、出張法律相談 102 件の、合計 112 件の相談に対応しました。総数はほぼ前年並みですが、秋以降、市内法律相談を毎月 1 回第 3 土曜日に変更し、出張法律相談の充実に力を注いだ結果、出張法律相談の件数が 100 件を突破しました。内容別では、引続き相続関係が突出して多くなっています (54 件)。

## 法学類広報グッズに「ふるしき」が仲間入り！

昨年行われた法学類「カイチ」キャラクターデザインコンテストで最優秀作品賞を受賞した新谷さんデザインの「カイチ」が、ふるしきになりました！



木綿シャンタンの紺地に、白抜きにあしらわれたカイチは、一見すると昔ながらの小紋柄のよう。ポップなキャラクターをあえて純和風の素材・色彩のふるしきとしたことで、伝統的な金沢の雰囲気と親しみやすさを併せ持つ広報グッズとなりました。先生方からの評判も上々です。



海外の大学への表敬訪問時や提携校からの来客の際のお土産用として、キャンパスビジットの目玉景品として、その他、幅広い広報活動に活用してまいります！



## 教員人事のお知らせ

3月31日付で、法学類の**名古屋功**教授(労働法)、**西村茂**教授(政治社会学)、法務研究科の**西村秀二**教授(刑法)、**長谷川隆**教授(民法)が定年退職されました。また、法学類の**永江亘**准教授(商法)、法務研究科の**戸川成弘**教授(商法)が退職されました。

4月1日付で、法務研究科に**早川咲耶**准教授(商法)が着任されました。



法学類HP  
へGO!



- 法学類の学生、卒業生、教員に関するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- 関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- 本誌のバックナンバーは、金沢大学法学類 Web サイトに掲載していますのでご覧ください。<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp//category/brochure/geppo>  
また、メールでの定期配信(無料)をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部学生課([n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp))までお申し込みください。
- お読みになっただのご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。